



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月16日

上場会社名 大木ヘルスケアホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3417 URL <http://www.ohki-net.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松井 秀正
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 山岡 研一 TEL 03-6892-0710
 定時株主総会開催予定日 2025年6月25日 配当支払開始予定日 2025年6月5日
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	349,452	4.4	2,768	35.5	3,991	22.4	2,639	19.4
2024年3月期	334,661	9.9	2,042	△0.8	3,259	3.4	2,210	1.3

(注) 包括利益 2025年3月期 3,483百万円(△14.7%) 2024年3月期 4,084百万円(65.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	193.49	—	9.0	2.9	0.8
2024年3月期	160.45	—	8.5	2.5	0.6

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 一百万円 2024年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	139,339	31,055	22.2	2,271.78
2024年3月期	138,576	27,899	20.1	2,040.66

(参考) 自己資本 2025年3月期 30,990百万円 2024年3月期 27,837百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	△9,184	△3,132	6,888	2,880
2024年3月期	7,548	△496	△1,996	8,308

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	—	—	24.00	24.00	327	15.0	1.3
2025年3月期	—	—	—	26.00	26.00	354	13.4	1.2
2026年3月期(予想)	—	—	—	26.00	26.00		11.6	

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	364,000	4.2	3,094	11.8	4,368	9.5	3,058	15.9

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期	14,072,100株	2024年3月期	14,072,100株
② 期末自己株式数	2025年3月期	430,720株	2024年3月期	430,720株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	13,641,380株	2024年3月期	13,775,480株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	営業収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	672	2.1	437	0.2	254	△41.4
2024年3月期	658	2.2	436	4.2	433	7.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	18.63	—
2024年3月期	31.42	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	12,235	9,021	73.7	661.30
2024年3月期	9,368	9,094	97.1	666.67

(参考) 自己資本 2025年3月期 9,021百万円 2024年3月期 9,094百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想等の前提となる条件及び業績予想等のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)P2「経営成績等の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(連結損益計算書)	7
(連結包括利益計算書)	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(当期の経営成績)

当連結会計年度におけるわが国経済は、賃上げや定額減税による個人消費の持ち直しに加えて、企業の設備投資やインバウンド需要の回復が成長を下支えしたものの、食料品を始めとする物価の高止まり、日本銀行による政策金利の引き上げ、あるいは米国通商政策や為替政策が不透明なことから、個人消費環境の先行きには不確実性が増しております。

このような状況のなか、当社グループは「医薬品スタンディングの美と健康と快適な生活にウイングをもつ需要創造型の新しい中間流通業」として、医薬品・健康食品・化粧品・衛生用品・日用雑貨品で構成されるヘルスケア・カテゴリーを対象に、生活者自身が気付いていない多種多様な潜在需要を顕在化させることを目指して積極的に提案するとともに、その取扱いと供給に努めてまいりました。

当社グループが属するヘルスケア業界におきましては、前年度に引き続き感染症予防対策関連商品の需要は減少したものの、個人消費の底堅さとインバウンド需要増加を背景に、医薬品、健康食品、化粧品等の需要が堅調に推しております。

しかしながら、人口減少による総需要の減退、大手ドラッグストアの業界再編による規模拡大、人件費・物流コストの上昇、電気・ガス代の高騰、販売競争の激化等、当社グループを取り巻く経営環境の厳しさは継続しております。

このような状況のもと、未来に向けてチャレンジし続ける企業文化を醸成するとともに、健康寿命延伸産業の中核流通の機能を果たすべく、企業価値の向上に取り組んでまいりました。

具体的には、当社と考え方や目指すところを共有する小売店及びメーカーとパートナーシップを組み、医薬品・健康食品・化粧品・衛生用品・日用雑貨品に至る幅広いヘルスケア用品について、生活者の潜在需要の顕在化、すなわち「新しい売上を作る！新しいお客様を作る！」を目的に、新しいカテゴリーの提案や新しい商品の開発の支援を積極的に行うとともに、インスタ・マーチャンダイジングの展開による店頭における販売力の強化などに取り組み、中長期的な企業価値向上、持続的な成長を目指してまいりました。

また、非価格競争力の向上に向けた取り組みとして、引き続き流通限定品の売上構成を高めるとともに、物流部門を始めとする間接部門の生産性向上による経費抑制や、デジタル化を進めることにより、業務効率の改善に取り組んでまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は349,452百万円(対前年同期比4.4%増)、経常利益は3,991百万円(対前年同期比22.4%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は2,639百万円(対前年同期比19.4%増)と増収増益となりました。

(次期の見通し)

国内経済の次期の見通しにつきましては、人手不足や賃上げを背景に雇用や所得の環境改善が継続しており、国内需要を中心に景気の回復基調が見込まれます。

しかしながら、ウクライナや中東地域等の地政学的リスクの継続や米国通商政策に起因する輸入物価の高止まりに加えて、人件費や原材料・資材の高騰に伴う国内物価上昇等のインフレ基調の継続から、消費マインドの低下や節約志向の広がり懸念され、先行き不透明な経営環境は継続するものと考えております。

当社の属するヘルスケア業界においても、競合他社とのシェア獲得競争や価格競争に加え、合従連衡による大手ドラッグストアの規模拡大、更なるセンターフィーの上昇、人件費や物流コストの上昇など、経営環境は引き続き厳しい状況であると予想しております。

次期におきましては、当社グループは、引き続き生活者の多種多様なニーズや生活スタイルの多様化や変化に対応した商品を幅広く取り扱い、新しい商品の開発支援や新しいカテゴリーの提案による新規需要の開拓と潜在需要の顕在化に努めることにより、一人当たりのヘルスケア消費支出の拡大を目指します。また、デジタル化を進め、業務改革に取り組み、経営環境の変化に対応してまいります。

引き続き、当社は、生活者のニーズを的確にとらえ、生活者の満足度を高め、豊かな生活を実現することを通じて社会に貢献することを経営方針として掲げ、更なる成長と飛躍に取り組んでまいります。

ヘルスケア・カテゴリーに特化した需要創造型の中間流通業として、名実共にオンリーワン卸を目指し、その実現に取り組む所存でございます。

通期の連結業績予想といたしましては、売上高は 364,000 百万円(対前年同期比 4.2%増)、営業利益は 3,094 百万円(対前年同期比 11.8%増)、経常利益は 4,368 百万円(対前年同期比 9.5%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は 3,058 百万円(対前年同期比 15.9%増)を見込んでおります。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産、負債及び純資産の状況)

当連結会計年度末における資産は、前連結会計年度末に比べ、棚卸資産が 4,906 百万円増加した事等により、結果として 762 百万円増加の 139,339 百万円となりました。また、負債は、仕入債務が 8,974 百万円減少した事等により、結果として 2,393 百万円減少の 108,284 百万円となり、純資産は、親会社株主に帰属する当期純利益が 2,639 百万円であった事等により 3,156 百万円増加し、31,055百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末よりも5,428百万円減少し2,880百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因はつぎのとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、9,184百万円となりました。(前連結会計年度は7,548百万円の獲得)
これは主として、仕入債務の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、3,132百万円となりました。(前連結会計年度は496百万円の使用)
これは主として、固定資産の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、6,888百万円となりました。(前連結会計年度は1,996百万円の使用)
これは主として、借入によるものであります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、今後の国内外の諸情勢を考慮した上で、検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,308	2,880
受取手形及び売掛金	74,876	72,467
棚卸資産	23,890	28,796
未収入金	7,550	8,133
その他	4,206	3,813
貸倒引当金	△18	△183
流動資産合計	118,814	115,908
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,424	6,472
減価償却累計額	△4,735	△4,878
建物及び構築物（純額）	1,689	1,594
機械装置及び運搬具	728	798
減価償却累計額	△516	△565
機械装置及び運搬具（純額）	211	232
土地	3,310	3,477
その他	1,536	4,026
減価償却累計額	△1,228	△1,260
その他（純額）	307	2,765
有形固定資産合計	5,518	8,069
無形固定資産		
	162	254
投資その他の資産		
投資有価証券	10,284	11,670
関係会社株式	164	154
関係会社長期貸付金	155	155
その他	3,501	3,114
貸倒引当金	△25	△9
投資その他の資産合計	14,080	15,085
固定資産合計	19,761	23,410
繰延資産		
	—	20
資産合計	138,576	139,339

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	64,965	58,018
電子記録債務	25,713	23,686
短期借入金	5,421	11,086
未払法人税等	987	675
賞与引当金	316	343
その他	8,989	8,178
流動負債合計	106,393	101,988
固定負債		
社債	—	2,000
長期借入金	1,524	1,087
繰延税金負債	1,491	1,874
役員退職慰労引当金	236	256
退職給付に係る負債	852	852
その他	178	224
固定負債合計	4,283	6,295
負債合計	110,677	108,284
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,486	2,486
資本剰余金	1,430	1,430
利益剰余金	18,547	20,859
自己株式	△405	△405
株主資本合計	22,058	24,370
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,772	6,603
退職給付に係る調整累計額	6	15
その他の包括利益累計額合計	5,779	6,619
非支配株主持分	61	64
純資産合計	27,899	31,055
負債純資産合計	138,576	139,339

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	334,661	349,452
売上原価	317,460	330,942
売上総利益	17,200	18,510
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	6,771	7,292
車両費	148	159
販売費	1,224	892
給料手当及び賞与	3,781	3,930
賞与引当金繰入額	281	306
退職給付費用	124	87
役員退職慰労引当金繰入額	19	19
福利厚生費	615	659
減価償却費	310	319
貸倒引当金繰入額	12	△5
その他	1,868	2,080
販売費及び一般管理費合計	15,157	15,741
営業利益	2,042	2,768
営業外収益		
受取利息	31	27
受取配当金	172	195
仕入割引	309	320
情報手数料	465	490
受取家賃	18	19
その他	285	298
営業外収益合計	1,284	1,352
営業外費用		
支払利息	35	65
社債利息	—	6
売上債権売却損	28	51
その他	3	6
営業外費用合計	67	129
経常利益	3,259	3,991
特別利益		
投資有価証券売却益	4	22
受取補償金	206	—
特別利益合計	210	22
特別損失		
固定資産除却損	0	5
貸倒引当金繰入額	—	166
関係会社株式評価損	1	9
固定資産売却損	63	—
特別損失合計	64	181
税金等調整前当期純利益	3,405	3,832
法人税、住民税及び事業税	1,396	1,300
法人税等還付税額	△8	—
法人税等調整額	△108	△111
法人税等合計	1,278	1,188
当期純利益	2,126	2,643
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	△83	4
親会社株主に帰属する当期純利益	2,210	2,639

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	2,126	2,643
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,906	830
退職給付に係る調整額	51	9
その他の包括利益合計	1,957	840
包括利益	4,084	3,483
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	4,167	3,479
非支配株主に係る包括利益	△83	3

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,486	1,432	16,640	△255	20,303
当期変動額					
剰余金の配当			△303		△303
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,210		2,210
自己株式の取得				△150	△150
連結子会社株式の取得による持分の増減		△2			△2
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△2	1,906	△150	1,754
当期末残高	2,486	1,430	18,547	△405	22,058

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	3,866	△44	3,821	146	24,271
当期変動額					
剰余金の配当					△303
親会社株主に帰属する 当期純利益					2,210
自己株式の取得					△150
連結子会社株式の取得による持分の増減					△2
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	1,906	51	1,957	△84	1,873
当期変動額合計	1,906	51	1,957	△84	3,627
当期末残高	5,772	6	5,779	61	27,899

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,486	1,430	18,547	△405	22,058
当期変動額					
剰余金の配当			△327		△327
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,639		2,639
自己株式の取得				—	—
連結子会社株式の取得による持分の増減		0			0
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	0	2,312	—	2,312
当期末残高	2,486	1,430	20,859	△405	24,370

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	5,772	6	5,779	61	27,899
当期変動額					
剰余金の配当					△327
親会社株主に帰属する 当期純利益					2,639
自己株式の取得					—
連結子会社株式の取得による持分の増減					0
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	830	9	840	3	843
当期変動額合計	830	9	840	3	3,156
当期末残高	6,603	15	6,619	64	31,055

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,405	3,832
減価償却費	377	387
受取補償金	△206	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	7	148
賞与引当金の増減額 (△は減少)	20	27
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3	19
受取利息及び受取配当金	△204	△223
支払利息及び社債利息	35	71
有形固定資産売却損益 (△は益)	63	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	19	13
投資有価証券売却損益 (△は益)	△4	△22
関係会社株式評価損	1	9
固定資産除却損	0	3
売上債権の増減額 (△は増加)	△8,488	2,424
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△135	△4,906
未収入金の増減額 (△は増加)	△51	△317
仕入債務の増減額 (△は減少)	12,553	△8,974
未払金の増減額 (△は減少)	317	△93
未払消費税等の増減額 (△は減少)	195	△186
その他	295	34
小計	8,208	△7,753
利息及び配当金の受取額	201	222
補償金の受取額	206	—
利息の支払額	△34	△64
法人税等の支払額	△1,032	△1,589
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,548	△9,184
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△277	△2,842
有形固定資産の売却による収入	56	—
無形固定資産の取得による支出	△43	△137
投資有価証券の取得による支出	△38	△68
投資有価証券の売却による収入	8	25
貸付けによる支出	△176	△60
その他	△26	△50
投資活動によるキャッシュ・フロー	△496	△3,132
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,166	4,550
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△10	△12
長期借入れによる収入	—	1,000
長期借入金の返済による支出	△351	△321
自己株式の取得による支出	△150	—
配当金の支払額	△304	△327
社債の発行による収入	—	2,000
その他	△14	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,996	6,888
現金及び現金同等物に係る換算差額	12	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	5,068	△5,428
現金及び現金同等物の期首残高	3,240	8,308
現金及び現金同等物の期末残高	8,308	2,880

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報)

当社及び当社の連結子会社は医薬品等の製造・販売を事業内容としており、事業区分が単一セグメントのため、記載しておりません。

(1株当たり情報)

1株当たり純資産額 2,271.78円

1株当たり当期純利益金額 193.49円

なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎

親会社株主に帰属する当期純利益 2,639百万円

普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 2,639百万円

普通株主に帰属しない金額 該当事項はありません。

普通株式の期中平均株式数 13,641,380株

(重要な後発事象)

該当事項はありません。